

ペットとの同行避難について

災害に備えて

災害が発生した場合、ペットと避難生活を送ることになるかもしれません。その場合、飼い主と同一空間（居室）で避難することはできません。また、他のペットと同一空間での避難となるため、ペット同士が威嚇するなど、ペットにとっても心的に大きな負担となるため、安全が確保できる場合は在宅避難を、安全の確保が難しい場合は知人や親戚宅へ預けるなど、事前の準備・調整をお願いします。さらには、平常時のしつけや健康管理、身元表示、そしてペットのための防災用品の準備をしておいてください。

ペットの同行避難について

同行避難とは、災害発生時に飼い主が飼育しているペットを同行し、避難所まで安全に避難することです。避難所において飼い主とペットが同一の空間での居住はできず、ペットは廊下や階段下などの専用スペースで、飼育ケージでの受入れとなります。避難時には、各避難所のルールに従ってください。

日頃の準備

- ・ 共同生活するためのしつけ（飼育ケージに入る、むやみに吠えない 等）
- ・ 感染症予防ワクチン接種
- ・ ペットの健康管理及びノミ・ダニ等の予防・駆除

同行避難時に持ってきていただく物

- ・ 飼育ケージ（飼い主の氏名等を書いた名札を装着）
- ・ ペットフード、水、その容器
- ・ 排泄物を処理する用具（ビニール袋、ティッシュペーパー 等）
- ・ ペットシート
- ・ 首輪又はハーネス、リード（伸びないもの）
- ・ その他、ペットの飼育に必要なもの

※ 飼育ケージ等を持参されない場合は、他の避難者の安全確保や衛生面等を踏まえ、同行避難をお断りします。

避難所での飼育

避難所では、決められた飼育場所で、飼い主自身がペットフードや水などを準備し、避難所のルールを守り、責任をもって飼育してください。避難所は、動物が苦手な人、アレルギーをもった人など、様々な人との共同生活をするところです。飼い主は排泄物の始末を始め、飼育環境を清潔に保つとともに、周りの人への配慮をお願いします。